

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	6404 映像の文法			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	火曜3限				
教室	J102教室				
代表教員	野々村 文宏				
担当教員	野々村 文宏				
テーマと到達目標	映画と映像の基本文法を学ぶ。ふだんは意識していないだけで、映像にも文法はあり、私たちはそれを理解して映像を「読んで」いるのだ。1～2年生向け。というのは、ここで映像の基礎文法を学んだうえで、3～4年次の制作につなげていってほしいからである。先にこの基礎授業を取っておいたほうが映像制作に役立つ。また、映画批評や映画研究をする人も、映像の形式的・技法的理解は必須だ。				
概要	まずはショット、カット、シーケンスといった映像の基本単位を理解し、長回しとの対比の中で、映画とは基本的に「編集」（コラージュ、モンタージュ＝エディティング）であることを前半までに理解する。後半は個々の技法について例証する。授業計画に載せている倍以上の映画のストックは抱えているから、概要は同じでもそのときどきの話の流れによって、見せる映画・場面をアレンジする。ときどき、理解の自己確認を得るための小テストを実施する。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション。シラバスをよく読み込んで履修するかどうかを決める。				対面授業
第2回	カットを数えろ。タランティーノ『レザボア・ドッグス』、映像のデクパーージュ。				対面授業
第3回	撮影監督の仕事。イニャリトゥ『バードマン』の浮遊感はどこから生まれているか？				対面授業
第4回	『ジョンベン・ライダー』『黒い罌』『ザ・プレイヤー』、おおもとの『ロープ』。				対面授業
第5回	しかし映画はコラージュだ。「オデッサの階段」と、クレシヨフの心理実験。				対面授業
第6回	フレーミングとカメラ移動。ベルトルッチ『暗殺の森』と黒沢清『アカルイミライ』。				対面授業
第7回	鐘楼を登るとめまいがしませんか？ 鮫、憑依霊、仮面、に共通する手法				対面授業
第8回	コッポラ『盗聴』スピルバーグ『ミュンヘン』三協映画『地上最強のカラテ』				対面授業
第9回	時間と空間の再編。『マトリクス』、バレットタイムとタイムラプス。				対面授業
第10回	主観視線を対象を追うか？ POV『ジョーズ』トラッキング・ショット『シャイニング』				対面授業
第11回	映像の変拍子 メリエスの魔術から、ゴダール『勝手にしやがれ』				対面授業
第12回	自由落下の法則 ヒッチコック『逃走迷路』増村保造『妻は告白する』黒沢清『回路』				対面授業
第13回	つなぎ 扉としてのトランジション ロイ・ヒル『スティング』、007オープニングなど				対面授業
第14回	映画と音 無声映画、ボイスオーバーから、ミュージカル、ゴダールのソニマージュまで				対面授業
第15回	映画の色彩計画 鈴木清純『東京流れ者』ヴェンダース『ベルリン天使の詩』など。				対面授業
成績評価の基準	出席は取る。欠席は原則三回まで。ただし、出席点は成績評価の対象にならない。記述式のテスト一発。資料持ち込み禁止。授業内容をしっかり押さえていれば合格点＝60点以上は取れるテストになっているから安心して。（ただし、リモートに移行したときはレポート課題となる。） 注意！ 映画や映像と言っても、ただぼーっと映画を観ていれば単位が取れる授業ではない。				
履修にあたっての留意事項	※リモート授業に移行するときは、配信による同時双方向型授業（zoomと和光ポータルとの併用）となる。 第一回オリエンテーションぶんの自宅課題学習は、その後の授業中に指示する。 この授業は、実務経験のある教員による授業です。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	全回通じて使える教科書は無いので、その都度、板書とプリント配布物を配る。板書をノートに写すことも大事。	教科書(ISBN)	
参考文献	クリストファー・ケンワージー『マスターショット100』フィルムアート社 グスタボ・メルカード『Filmmaker's Eye』ポーンデジタル マイケル・ライアンほか『Film Analysis 映画分析入門』フィルムアート社 ほか、多数。随時、参照・紹介する。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	<p>本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください  <a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a>                      合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること</p>
--------------------	---